

## NXグループ 企業理念

私たちの使命 それは社会発展の原動力であること

私たちの挑戦 それは物流から新たな価値を創ること

私たちの誇り それは信頼される存在であること

私たち NXグループは、創業以来、ものを運ぶことを通して、人、企業、地域を結び、社会の発展を支えてきました。この変わらぬ使命を果たすため、社会の変化をとらえ、自らを進化させ続けます。安全に徹し、環境に配慮し、世界を舞台にすべての力を結集して、物流から新たな価値を創造することに挑戦していきます。いつの時代にも、社会から求められ、信頼されることを誇りに行動します。すべては、物流を通して社会に貢献し、豊かな未来を創る、NXグループであるために。



## 編集方針

統合報告書発行の3回目となる本報告書「統合報告書 2022」では、ESG/サステナビリティ経営の実践によって当社グループがどのように価値を創しているのか、どのように成長しようとしているのかをより明確に表すとともに、ホールディングス体制移行を経て、新たに構築しているグループ経営体制とその目的を示すことを中心に編集を行いました。

安全・コンプライアンス・品質への「変わらぬ価値観」を大切にしながら「イノベーションによる新たな価値創造」により成長を続ける当社グループの取り組みについて、ステークホルダーの皆さまのご理解の一助となれば幸いです。

なお、ESG・サステナビリティ関連の詳細な情報は、当社サステナビリティサイトおよびサステナビリティデータブックをご覧ください。

## 参考としたガイドライン等および保証

本報告書の編集に当たっては、国際統合報告評議会(IIRC)の国際統合報告フレームワークおよび経済産業省の価値協創ガイドランスを参考にしています。

また、サステナビリティ報告の開示情報については、GRI®のサステナビリティ・レポート・スタンダードの中核(Core)オプションに準拠しています。

※ GRI: Global Reporting Initiative の略。サステナビリティ報告書の国際的なガイドラインの作成・普及を目的とした団体。GRI 内容索引については、当社サステナビリティサイト (<https://www.nipponexpress-holdings.com/ja/sustainability/>) に掲載しています。

## 報告対象範囲

当社グループを対象としています(国内外のグループ会社も含む)。一部の報告については、2021年度まで事業持株会社であった日本通運株式会社のものもあります。

## 報告対象期間

2021年度(2021年4月1日～2021年12月31日)(一部、2020年度以前や2022年度以降の情報も含まれます)

発行時期 2022年6月

## NXグループ 企業メッセージ

## We Find the Way

運ぶこと。それは、新しい未来をつくろうとするお客様の思いを実現すること。だから、どんなときでも、ただ一つの最善の方法を見つけ出し、必ずやり遂げる。このような、私たちの強い意志と自信を、この企業メッセージに込めています。

## We

従業員一人ひとりの力が物流の現場を動かしていること。そして、志を同じくする一人ひとりの力を結集させたチームだから最適な物流サービスを提供できること。これら2つの意味を表すために、一人称・複数形である「We」を用いました。

## Find

たとえ今あるやり方に当てはまらなくても、実現するための方法を模索し探し出す、という姿勢を表しています。この姿勢が、これまででもこれからも、変わらない普遍的なものであることを表すために、現在形の「Find」を用いました。

## the Way

あらゆる可能性の中から導き出した、ただ一つの最善の方法を提供する。このことを表すために、「a Way」でも「the Ways」でもなく、「the Way」としました。また、人と人、ビジネスとビジネスの間に道を築き、つないでいく物流企業である、というメッセージも込めています。

## Contents

## Introduction

NXグループ 企業理念

1 NXグループ 企業メッセージ

## Major Update

2 Major Update

## NXグループの価値創造

4 NXグループの価値創出の歴史

6 NXグループの価値創造エンジン

8 リスク・機会と対応

10 価値創造プロセス

12 NXグループの強み、市場での位置づけ

14 重要資本の活用と強化

16 NXグループの事業と創出価値

## Top Message

18 ステークホルダーの皆さまへ

## 経営計画進捗&amp;財務

24 中期経営計画の進捗

25 NXグループ経営計画 2023  
～非連続な成長“Dynamic Growth”～

28 事業の成長戦略

30 中長期的な企業価値向上に向けた事業の成長戦略

32 業績関連および資本効率の向上に向けた取り組み

34 資本政策・配当政策

36 財務・非財務ハイライト

## サステナビリティ経営の推進

38 サステナビリティガバナンス

40 社員の幸せ・エンゲージメント向上とグローバル成長を見据えた人財戦略

42 事業のデジタル化とDXの推進

44 品質の向上と新価値の創造

46 気候変動への取り組み

48 TCFD 提言への取り組み

50 持続可能でレジリエントな物流インフラの構築

52 従業員エンゲージメントの向上  
(従業員の幸せの追求)

## コーポレートガバナンス

54 ガバナンス

62 社外役員座談会  
NXグループのコーポレート  
ガバナンスについて

65 ステークホルダーエンゲージメント

66 役員一覧

## 事業セグメント情報

68 At a Glance

69 セグメント情報

## 財務情報

76 財務 11カ年サマリー

78 非財務 11カ年サマリー

80 財政状態および経営成績の分析

82 社外からの評価

83 会社概要および株式情報

## 参考ガイドライン

- GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード(中核準拠)
- IIRC 国際統合報告フレームワーク
- 環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」
- SASBスタンダード

## 将来の見通しに関する注意事項

本報告書における当社の今後の計画、見通し、戦略などの将来予想に関する記述は、当社が開示時点で合理的であると判断する一定の前提に基づき作成しており、今後の経済状況等により、実際の業績などの結果は見通しと大きく異なる可能性があります。その要因のうち、主なものは本報告書P.8の「リスク・機会と対応」をご参照ください。

## 情報体系

統合報告書は、当社グループの中長期的な価値創造について、ステークホルダーの皆さまのご理解をより深めていただくことを目的として財務情報と非財務情報を統合した内容をまとめています。

また、統合報告書を補完する非財務情報はサステナビリティデータブックに掲載し、さらに詳細な情報については当社 WEBサイトに掲載しています。

## 統合報告書



## 任意開示

- サステナビリティデータブック  
<https://www.nipponexpress-holdings.com/ja/sustainability/report/>
- WEBサイト(サステナビリティ)  
<https://www.nipponexpress-holdings.com/ja/sustainability/>

## 法定開示

- 有価証券報告書  
<https://www.nipponexpress-holdings.com/ja/ir/library/>
- コーポレートガバナンス報告書  
<https://www.nipponexpress-holdings.com/ja/ir/governance/>